

JAIC

大学・学生・企業をつなぐキャリア情報誌

キャリアのミカタ

2023.Mar Vol.36

23卒就活体験記

9月から就活開始！出会った企業は40社！

2024年卒就職支援を開始しました

9月から就活開始！出会った企業は40社！3か月で内定獲得した 鈴木さん

ジェイックでは、2022年3月から23卒の就職支援を行っています。

今回は、Web面接会*に参加して、見事内定を獲得した学生のインタビューをご紹介します。

*Web面接会：ジェイックが運営する就職支援プログラムです。就活の全体像を解説する“事前ガイダンス”、就活力をアップさせる“事前研修”、約10社の企業と面接をする“Web面接会”、面接会でご縁があった企業の選考対策やアドバイザーとの就職相談を実施する“個別面接対策”の4つのステップで、就職活動の基礎から就職先決定までをサポートします。

今回話をしてくれた人 関東 私立大学 鈴木さん

2022年3月ごろから就活を開始し、夏休み明けから本腰を入れ始める。9月、ジェイックのWeb面接会に初めて参加し、その後も面接会に何度も参加。2か月で約40社もの面接を経験し、見事、12月に内定を獲得して就活を終了。面接会に複数回、参加することで、自分なりの企業研究の仕方や面接のポイントを学んでいった。



ー就職活動はいつ頃から始めたのでしょうか？

去年(2022年)の3月・4月から進めていました。しかし、実際に選考という形で就職活動をしたのは9月ごろからになります。選考に進み始めたくらいの時期にジェイックを活用し始めました。

ー就職活動を本格的にやり始めたときは、どのような状況でしたか？また、どのようなことがきっかけでジェイックを使い始めたのですか？

ジェイックを使い始める前は、マイナビやリクナビのアプリで企業を調べて、説明会には参加していましたが、でも、そのあと選考に進むとなると、不安になってしまって、うまく進めることができなかったです。

その頃に、私が在籍する大学にジェイックさんの自己分析セミナーの案内が来て、ジェイックさんのことを知りました。それで自己分析セミナーに参加したのですが、参加したことで前進できたという実感を持てたので、「内定をとって就職活動を終わりたい」と本気で思うようになりました。そこからジェイックさんの助けを借りることにしました。

ージェイックの自己分析セミナーに参加して、印象に残っていることはありますか？

ジェイックさんの自己分析セミナーに参加したことで、「人が分かるように話さなきゃいけない」という視点で練習することができ、それまでにやっていたこととは大きな違いを感じました。

それまでは、自分について友達に聞いたり、自己分析シートを使ったりして自己分析を進めていて、自分について考えることはできていたのですが、「考えたことをどう伝えたら分かりやすいか」というところまでは意識できていなかったのも…。セミナーに参加したことで、「分かりやすく話す」という点で前進できたと思います。

ー一人に分かるような伝え方をするために、どういった工夫が必要だと思いましたか？

自分で自己PR等を書いていたときは、話が長くなってしまい、「結論として何を言いたいのか」と言われることもありました。そういった中で、セミナーで学んだPREP法を使って「結論から伝えること」「何を一番思っているのかを伝えること」が大切なのかなと思いました。

PREP法など、いろんなフレームワークについて教わる機会はこれまでもあったのですが、それが活用できるかというと、「書いてるよね」という様な、「自分の思いは本当にこもっているの？」と思われてしまうような文になることもありました。ですので、自分の思いとして実際に活用できるよう、頑張って練習しました。

ージェイック以外の就職イベントには参加されていましたが？ジェイックとの違いは何かありましたか？

他社が主催する合同説明会に行ったことはあります。でも、その時は、「オンラインで企業の説明を聞く」という形態で、企業さんと直接話す機会はありませんでした。ジェイックさんの面接会に参加させていただいて、初めて、企業の方と話したという形です。ジェイックさんの面接会は、自分で企業を選ぶのではなく、さまざまな企業の方と実際に話す機会を持てることと、そこでのマッチングを通じて、すぐに次の選考に進めるという点が、他の合同説明会とは違う良い点だなと感じました。



ージェイックの面接会に何度か参加して、「変わった」という点がありますか？

初めのうちは不安だけで、1から10まで準備して…というのをやっていたのですが、最後のほうは、自分の伝えたいこともまとまってきて、ジェイックのアドバイザーさんからも「自信がついてきたみたいだね」と言われるようになりました。もともと、大人と関わる機会が少なかったので、言葉遣いや、分かりやすい伝え方を考えることができたという点で自信がついたということが、一番大きく変わった点かなと思います。

また、面接会の前に行われる研修は、自分の短所や長所がより詳しくわかるきっかけになったと思います。私は自分の考えをまとめるのが苦手だったのですが、他の参加学生と面接のロープレをする中で、考えをまとめた文章を聞いてもらうことができ、そこで自分ができないことを見つけたり、逆に、自分の長所を自己PRで上手く伝える方法を学んだりして、上達することができました。

ーいろいろな種類の面接会に参加されたと思いますが、一回で終わらず多くの面接会に参加してみようと思ったきっかけや理由などがありますか？（鈴木さんは、営業職特化のイベントにも参加されています。）

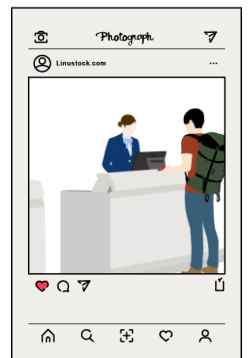
私は、将来について何も思い浮かべられない状態だったので、「自分が何の仕事をしたいのか」「どんな企業だったら自信をもって働くことができるのか」ということを見つけたくて、多くの企業とお話する機会がある面接会に参加させていただきました。

参加して良かった点は、少人数で企業の方とお話する機会があったので、企業の方に私たちの話をしっかり聞いていただけたことと、私たちも企業の方のお話を直接聞くことができたという点です。

たくさんのイベントに参加すると、それだけ準備することも多く、特に逆質問の準備は大変でしたが、頑張りました。「定型ではない質問をする」ということを心掛けたのですが、それをホームページだけで見つけるのは大変でしたね。でも、イベントに多く参加して、視野がどんどん広がったことで、「こういうところを見た方がいい」など、毎回、気づきや発見があったと思います。

ー企業研究で、うまくいった方法がありますか？

企業研究は、まずホームページを見て、それから就職活動のアプリやマイナビなどを利用していました。インスタなどSNSに情報を上げてくださっている企業もあったので、SNSも活用していましたね。SNSには、その会社の社員さんの趣味や、「こういう人です」というのが載っているので、会社の社風や社員さんの雰囲気、どういった人と一緒に働けるのか、というのがより明確にわかって良かったです。



ー就活をしていてここが一番つらかった、というのはどんなところですか？

周りは内定をもらって就活を終えている中で、自分はこのままでいいのだろうか、という悩みはありました。私が本格的に就活を始めた9月頃は、大半の人が決まっている状況だったので、その中で自分がまだ就活を続けているという点で劣等感を感じました。

ー感じていた劣等感が解消されたタイミングはありましたか？

どんどん面接会に参加させていただいて、自信がついてきた頃です。遅れて始めても、自分が頑張ればちゃんと結果がついてくるし、得られるものはある、と感じたときに、劣等感も薄れてきたと思います。

ージェイックのプログラムに参加して、1人で就活を進めていた時との違いを感じたことはありますか？

1人で就活を進めていた時は、何をすれば就活が進むのかわからない状態でした。就活は、自己分析をして、企業研究をして、説明会に行ってインターンシップもいけばいい、と言われますが、「今はいいかな」と思ったりして…。でもジェイックさんと出会ってからは、言葉はよくないですが「半強制的に」就活に向かうことができ、内定を取ることができました。ジェイックさんのプログラムは、就活をしっかりと進めていくための一つの方法として、多くの人に知ってもらいたいと思います。



インタビューの続きは、**YouTube「スキマデ就活チャンネル」**で公開中！
「出遅れてしまった…」と自信を無くしてしまう就活生にも
「頑張れば結果がついてくる」そんな思いが伝わるインタビューです！

スキマデ就活



2024年卒就職支援を開始しました

ジェイックでは、24卒就活生向けの「Web面接会」プログラムを3月より開始しました。23年卒では、3,500名以上の就活生が本プログラムに参加しています。

“Web面接会プログラム”とは？

23卒学生延べ3,754人*が参加した就職支援プログラムです。①事前ガイダンス～研修で就活対策、②Web面接会で書類選考なしで約10社の企業と選考を実施、③一人一人にアドバイザー担当がつきその後の就職活動を支援します。

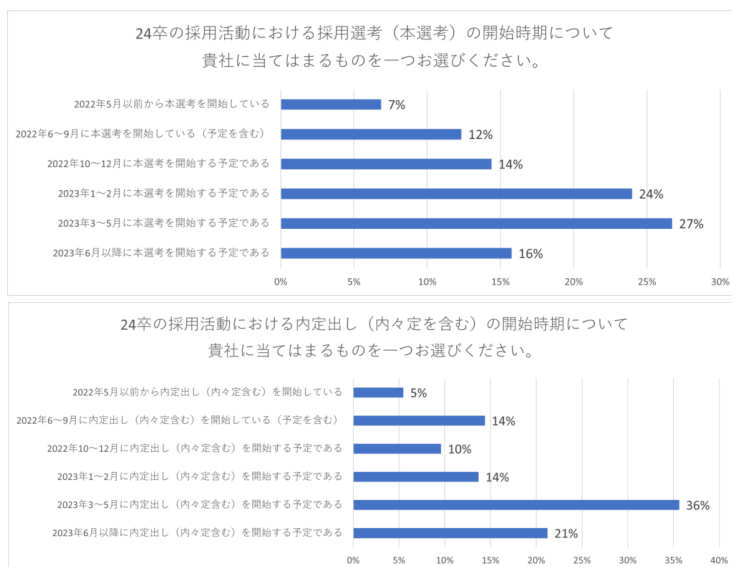


*2022/3/1～2023/3/20にジェイックが主催する面接会に参加した23卒就活生の人数

■就職活動の早期化と企業・学生の声

コロナ禍の収束に伴い、企業の採用意欲が回復している中で、新卒の就職・採用活動においては、より一層早期化が進んでいます。2022年10月に当社が発表した調査結果では、24卒採用において3月1日より前に「内定出し開始予定」と回答した企業は43%*であったことから、すでに選考と内定出しを開始している企業が多数あることが考えられます。*当社2022/10/28配信プレスリリースより <https://www.jaic-g.com/news/pressrelease/news-2068/>

その中で当社には、24卒学生から「就活の方向性や自己PRについて相談したい」「就職支援のプロの方から客観的なアドバイスが欲しい」、24卒の採用活動を行う企業からは「採用目標の達成のため、学生と出会う機会を増やしたい」「大手企業の採用活動も早期化している中で、エントリー数を確保できるか心配」といった声が寄せられています。



■「タイムパフォーマンス重視」「『個』を意識」など多彩な就職支援プログラムを

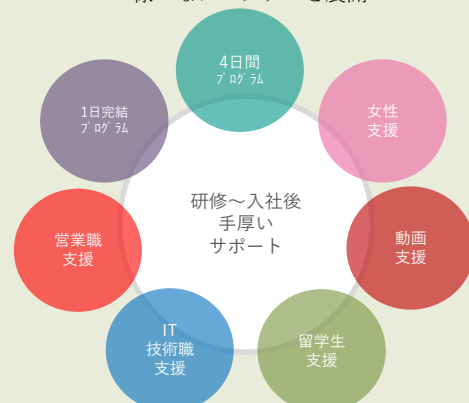
ジェイックでは、Z世代の特徴といわれる「タイムパフォーマンスを重視した支援」や、「『個』を意識した支援」など、さまざまな種類の就職支援プログラムを実施いたします（予定含む）。これまで、冒頭で紹介したような、ガイダンス～マッチング発表まで、4日間をかけてじっくりと就活や働くことの基礎力を身に付けるプログラムを提供してきましたが、多様化する学生ニーズに応えるため、さまざまな種類や手法での就職支援プログラムを実施いたします。

ご興味のある支援内容がございましたら、ご相談いただけますと幸いです。

就職イベントや職員様向けのセミナー情報などを、定期的にメールでお届けしています。ご希望の方は、QRコードよりメールアドレスをご登録ください。



就活力アップの研修～内定・入社後支援など、手厚いサポートの強みはそのままに、様々なプログラムを展開



最後までご覧いただき、ありがとうございました。少しでも貴校の就職支援の参考になれば幸いです。最後にアンケートのご協力をお願いいたします。今後のキャリアのミカタの参考にさせていただきます。率直なご意見をお寄せください。右のQRコード、もしくはURLからご回答をお願いいたします。

現在、多くの大学様から、就職支援のご依頼を受けております。お困りのことがございましたら、お気軽にお問い合わせください。最新情報や貴校に合わせた支援内容をご提供させていただきます。

キャリアのミカタアンケート
<https://forms.gle/kT65FRVdsrj1FXgk8>

